

科名 血液内科
 対象疾患名 Ph陽性急性リンパ性白血病
 プロトコール名 JALSG Ph+ ALL 213 地固め療法 C1 60歳未満

Rp	形態	ルート	薬剤名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	4	5	23	24	...	31
1	CV	側管	グラニセロンバッグ	1mg	30分かけて	↓	↓	↓								
2	CV	側管	メソトレキセート 5%ブドウ糖液	100mg/m ² 100mL	1時間かけて	↓										
2	CV	側管	メソトレキセート 5%ブドウ糖液	900mg/m ² 500mL	持続点滴 23時間かけて	↓										
3	CV	側管	ロイコボリン 5%ブドウ糖液	15mg/body 50mL	30分かけて 4時			↓	↓							
4	CV	側管	ロイコボリン 5%ブドウ糖液	15mg/body 50mL	30分かけて 10時			↓	↓							
5	CV	側管	ロイコボリン 5%ブドウ糖液	15mg/body 50mL	30分かけて 16時			↓	↓							
6	CV	側管	ロイコボリン 5%ブドウ糖液	15mg/body 50mL	30分かけて 22時		↓	↓								
7	CV	側管	キロサイド 5%ブドウ糖液	2000mg/m ² 500mL	3時間かけて 朝		↓	↓								
8	CV	側管	キロサイド 5%ブドウ糖液	2000mg/m ² 500mL	3時間かけて 夕		↓	↓								
9	CV	側管	ソル・メドロール 生理食塩液	50mg/body 100mL	30分かけて 12時間毎に	↓	↓	↓	↓	↓						
	経口		スプリセル	100mg/body	1日1回				↓	↓	↓	↓		
10	髄注					↓										

1クール=31日

～MEMO～

催吐レベル3(30-90%)

ロイコボリンは、メソトレキセート終了12時間後より、6時間毎に計8回静注投与する。

キロサイドは、60歳以上の患者には、1000mg/m²に減量投与する。

髄注 メソトレキセート 15mg/body + デキサート注 3.3mg/body をday1に行う。

スプリセル 1日1回 100mg/body をday4-24まで内服する。